

地域とともにある学校

菊陽北小学校区には、鉄砲小路や蘇古鶴神社など歴史的に貴重な財産が数多くあり、2年生は、各地区の公民館や地域の自慢したいところなどの地域探検を毎年行います。

学習の中で、本校区の「貴重な財産(人財)」である区長さんや地域の方が昔のことや思いを話してくれます。今年度行う地域ふれあい交流活動では、各地区の公民館に飾る「しめ縄」を児童・保護者・地域で制作し、飾り付けます。今後も地域とともにある学校として、故郷を愛する児童の育成を目指します。



入道水で区長さんから神社についての話を聞く子どもたち

短歌会

菊陽句会報

きくよう文芸

上阪の長子降ろして駅前を曲がり行くとき其の影追ひぬ  
 続く雨にキュウリ高騰するなれど今朝の収量一割に満たず  
 メモ取りでテレビの番組見て作りぬ卓に湯気立つ皿の一品  
 雨上がる強き日射しに庭木々の耐えるがごとき立ち姿見ゆ  
 コオロギが羽を振わせ鳴いてます静かに聞きましたよ明かりを消して

阿蘇谷も五岳も煙る厄日かな 田島 三間  
 チラチラとほほ笑み出しぬ稲の花 宮川ユキエ  
 布令渡るかに一斉の彼岸花 紫藤 祥子  
 秋霖や部屋を占めたる濯ぎ物 曾我 育代  
 草刈機蜻蛉飛び交ふ中を刈る 曾我トモ子  
 歩く畔胸に飛びつく青蝗 緒方チエ子  
 独り居て厨の広し秋の風 財津 早雪

秋夕焼無性に母の面影を 原野レイ子  
 敬老日戦後生まれの人もゐて 寺尾千代子  
 ステージは夜の庭なり虫すだく 高橋 孝子  
 じいちゃんの玉入れうれし運動会 福田 貴子  
 秋天やフラワーシャワーをくぐり抜け 北川しんじ  
 蕎麦の花嘗て開拓村にピル 佐藤 澄世

有久 賢治  
 梅田 國雄  
 佐藤せい子  
 中村トシエ  
 松本 東亜

ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば 127

人権教育・啓発課 ☎(232)2113

人権啓発標語 「友だちに 自分の気持ち 伝えよう」

菊陽北小学校 5年 宮本 徠夢(現在6年生)

「ぱぱとおふろにはいつているよ」

なかよし園 中村 介星(6歳)



友だちと遊ぶのたのしいなあ(作者中央)



「ぱぱといっしょのおふろ」

いつも ぱぱといっしょに おふろにはいつている。  
 おふろのなかで いつも およぐよ。  
 「かっこいい」ってぱぱが いつてくれる。  
 でも、ぱぱが とおいところに おしごとについているから ままとはいつた。  
 ままが ぼくのからだかみのけをあらってくれた。  
 でも、ひとりでも はいれるようになった。  
 おにいちゃんも ひとりではいつている。  
 ままが たおるで からだを ふいてくれたよ。

(先生から)  
 保育園で大好きな家族のことをたくさん話してくれます。楽しそうにお父さんとお風呂に入っている様子が伝わってきました。  
 水遊びでも顔つけや泳ぎを友だちに見せてくれました。友だちに「すごい」と言われてうれしそうでした。

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす

第35回菊陽町人権子ども集会

入場無料

身の回りにおける差別について学び、考えてみませんか

菊陽町人権子ども集会実行委員長 武蔵ヶ丘中学校3年 黒鶴 真心

皆さんは、「部落差別をはじめあらゆる差別をなくす」ためには何が必要だと思いますか。私は、まずはそれらの差別について学ぶことが必要だと思います。

私は小学生の頃からこの集会に参加しています。毎年新しい学びがあるのですが、初めて参加したときに、私の暮らす菊陽町でも部落差別があることを知りました。また、発表していた小学生の人たちは部落差別をなくすために頑張っていることを知ったことが私自身を振り返るきっかけになりました。それまで何気なく口にして自分の言葉や気にとめていなかった友だちの言葉が差別から来ている発言ではないかと考えるようになりました。そして、知って学んだことから自分の行動を見つめ直したことで、知らなければ変わらないことがあるのだと感じました。

皆さんもこの集会に参加して、身の回りにおける差別について学び、考えてみませんか。一人でも多くの方が差別をなくすために行動すれば、一日でも早く差別はなくなるはず。多くの人の参加をお待ちしています。

- 日時 12月7日(土) 午前9時~11時50分
- 場所 菊陽中学校体育館
- 実行委員 各中学校生徒会執行部 各小学校代表者



プログラム

- 開会(菊陽北小)
- 目的発表(菊陽南小)
- ステージ発表(発表順は未定)  
(菊陽中、武蔵ヶ丘小、武蔵ヶ丘北小、菊陽西小)
- 展示発表(武蔵ヶ丘中、菊陽中部小、菊陽南小、菊陽北小)
- 集会宣言文読み上げ(菊陽中部小)
- 歌「語り合おう」(菊陽南小)
- 閉会(菊陽北小)